

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2016年26週 (6月5週 6/27~7/3)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎、腸管出血性大腸菌感染症、予防接種法施行令等の一部改正
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、手足口病等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(31)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、デング熱(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(4)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(3)、風しん(2)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

ヘルパンギーナ(図1)

26週の定点当たり報告数は1.68、25週184人 26週306人(1.66倍)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

伝染性紅斑(図2)

伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。

26週の定点当たり報告数は0.61、25週95人 26週111人(1.17倍)です。

流行性耳下腺炎

26週の定点当たり報告数は0.62、25週111人 26週112人(1.01倍)です。

【参考ページ】<注目すべき感染症>流行性耳下腺炎

(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症疫学センター)

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2016/idwr2016-23.pdf>

流行性角結膜炎

26週の定点当たり報告数は0.89、25週25人 26週31人(1.24倍)です。

腸管出血性大腸菌感染症(表)

愛知県の2016年報告数(診断週別)は、7月6日現在40件(O157 29件、O26 8件、O103 1件、型不明 2件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は1件です。

2015年の同時期(1~26週)報告数は39件、年間報告総数は98件(うちHUS発症例2件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4

予防接種法施行令等の一部改正について

平成28年10月1日より定期予防接種(A類疾病)にB型肝炎が追加されます。対象者は1歳に至るまでの間にある者(ただし、平成28年4月1日以後に生まれた者に限り)で、接種回数は3回です。

【参考ページ】予防接種法施行令の一部を改正する政令及び予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の施行について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000128709.pdf>

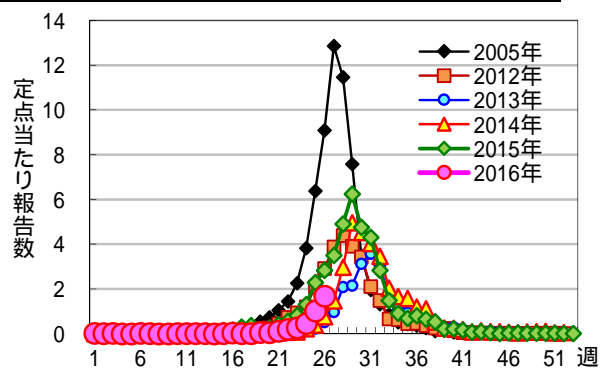


図1 ヘルパンギーナ

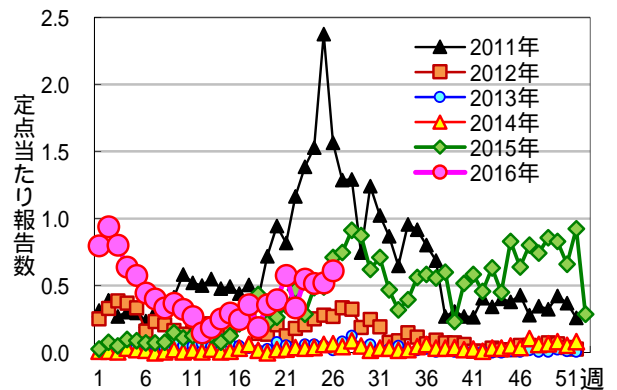


図2 伝染性紅斑

表 腸管出血性大腸菌感染症のO血清型別報告数

(愛知県 2016年は7月6日現在)				
O血清型	VT	2014年	2015年	2016年
O157		89 (5)	73	29
再掲	VT1(+)/VT2(+)	50 (3)	38	13
	VT1(+)	13	8	3
	VT2(+)	20 (2)	24	10
	VT型不明	6	3	3
O26		19	13	8
O103		1	1	1
O111		12	2	
O128			2	
O126			1	
O165		3	1	
O121		2		
O91		1		
不明		5 (1)	5 (2)	2 (1)
報告数総計		132 (6)	98 (2)	40 (1)
[うち有症者数]		[102]	[77]	[24]

()内は溶血性尿毒症症候群(HUS)発症者再掲

病原体検出情報 2016年疾患別ウイルス検出速報 (2016年7月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹・風疹
患者数	170	2	12	11	11	16	10	315	3(9)
CV-A9	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-B5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	-	-	-	-	-	1	-	-	-
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	1	92	(2)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	10	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	51	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	1	98	(1)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	1(2)
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	22	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A G3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	4	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	5	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	91	-	-	-	-	2	3	-	-
AstV	12	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	2	-	-	3	-	1	-	1	-
Ad-3	2	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-4	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-5	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-19	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-41	7	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	17	1	11	6	2	7	1	20	1(0)
陰性	28	1	1	1	7	6	4	42	1(3)

*インフルエンザは2015/2016シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、

CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、

FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、

FluB(山形): 同(山形系統)、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風疹ウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

先週分から

11歳女 カンピロバクター検出
8歳男 カンピロバクター腸炎
8歳男 マイコプラズマ肺炎

【一宮市 あさのこどもクリニック】
流行性耳下腺炎あり。

【一宮市 後藤小児科医院】
りんご病はやっています。
手足口病も出てきました。

【犬山市 武内医院】
夏かぜ様疾患が多いです。

手足口病 2名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ムンプス大流行中
ヘルパンギーナがでてきました。
アデノ感染症 3例

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
手足口病が7件と、増えてきました。

【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
30歳女 病原大腸菌O78 検出
溶連菌、伝染性紅斑散発です。

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病、ヘルパンギーナがみられるようになりしました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
夏風邪が増えています。

ムンプスも多いようです。
【春日井市 春日井市民病院】

8歳男 12歳男 マイコプラズマ気管支炎
溶連菌、伝染性紅斑目立ちます。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】
感染性胃腸炎ではロタウイルス、カンピロバクターなどが見られます。

マイコプラズマ肺炎等肺炎例もかなりみられます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 16歳男

A群溶連菌感染 7名

感冒性大腸炎散発

手足口病1名あり。

【南知多町 医療法人大岩医院】

アデノウイルス感染症 1名(3歳)

マイコプラズマ感染症 2名(3歳、5歳)

ヘルパンギーナ、ちらほらです。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

3歳男 4歳男 マイコプラズマ

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 3名

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

アデノ(咽) 10歳男

カンピロバクター(+) 11歳女

ヘルパンギーナが増えてきました。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

溶連菌感染症目立ちます。

ヘルパンギーナ散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

流行性耳下腺炎、マイコプラズマ感染症が目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】

ムンプス 5名

【知立市 宮谷クリニック】

病原性大腸菌 1歳男 O1(VT陰性)

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

ヘルパンギーナ流行中

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

咽頭結膜熱 2歳男 31歳男 31歳女

【豊橋市 富安眼科】

病原性大腸菌

O1 7歳男 11歳男(2名)

O15 2歳女

O25 3歳女

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年7月6日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun160215.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2016年26週報告数			2016年総計(1～26週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	12	3	3	370	91	93
豊田市				36	7	11
豊橋市	1			32	5	11
岡崎市				28	10	8
一宮	4	2	1	74	27	17
瀬戸	3		2	63	12	21
半田				25	6	11
春日井	2	1		57	9	17
豊川				19	6	4
津島	3	1		47	6	22
西尾				16	3	3
江南	1			24	5	2
新城				5	2	2
知多				42	9	14
清須	1			16	8	1
衣浦東部	4		1	52	7	10
合計	31	7	7	906	213	247

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	39歳	女	- / -	6 / 30	6 / 30	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
2	名古屋市	5歳	女	- / -	6 / 30	6 / 30	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
3	名古屋市	77歳	女	- / -	6 / 30	6 / 30	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
4	名古屋市	21歳	男	6 / 20	6 / 20	6 / 27	O157、VT1(+) VT2(+)
5	豊田市	64歳	女	6 / 25	6 / 27	6 / 29	O157、VT型不明
6	豊橋市	53歳	女	- / -	6 / 25	6 / 28	O26、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
7	豊川	5歳	女	6 / 21	6 / 24	6 / 27	O157、VT1(+) VT2(+)
8	知多	71歳	女	6 / 28	6 / 28	6 / 30	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊川	69歳	男	デング熱	カンボディア

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	82歳	女	肺炎型	国内
2	春日井	72歳	男	肺炎型	国内
3	津島	56歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	30歳	男	腸管アメーバ症	経口、性的接触	国内、 中華人民共和国
2	名古屋市	65歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
3	衣浦東部	63歳	女	腸管アメーバ症	経口	国内
4	衣浦東部	84歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	豊橋市	68歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	6歳	女	無	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	47歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	西尾	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	23歳	女	不明	国内
2	豊橋市	52歳	女	不明	国内

